



長島・平尾中学校卒業生

祝 長島町成人式



輝く瞳の先に

一生に一度、二十歳の門出。

1月4日、平成27年長島町成人式が町文化ホールで開催され、平成6年4月2日から平成7年4月1日生まれの147人が、大人の仲間入りをしました。

同ホールのロビーには、正午過ぎから新成人が続々と集合。スーツやはかまに身を包み、少し緊張気味の面持ちの男性らに対し、鮮やかな振り袖に、髪に大きな花の髪飾りをあしらった女性たちは、メイクのせい或少し大人っぽい表情を見せていました。そんな新成人らも、旧友らと再会すると、あどけない笑顔に変わり、心を躍らせました。

式では、川添健町長が「二十歳は人生の節目。知恵と工夫、情熱を持って、それぞれの夢に向かって行動してほしい」と激励。新成人を代表して関裕也さん（蔵之元出身）が「これまで育ててくれた家族や友人、先生がたに感謝し、これから社会の一員として、地域に夢と希望を与えられるよう行動したい」と誓いの言葉を述べました。その後、宮脇秀斗さん、崎迫愛香さんのあとに続いて新成人全員で町民憲章が朗読されました。

記念品贈呈では、川添町長から新成人に筆記具が手渡され、新成人からはパソコン1台が久保祐紀教育委員長へ贈呈されました。

お祝いの行事では、各中学校の卒業アルバムのスライドがスクリーンに映し出されると、懐かしさから歓喜の声が上がりました。

式に参加した柳美伽さん（平尾中南出身）は「社会に貢献し、周りの人たちを喜ばせることができる大人になりたい」と、村上菜津美さん（藤之元出身）は「いつか長島町に恩返しができたら」と目を輝かせ、大人の階段を一步踏み出しました。